大阪公立大学大学院文学研究科
博士前期課程(冬季募集)・博士後期課程
学生募集要項

2027年度春入学

一　般　選　抜
社会人特別選抜
外国人留学生特別選抜

入学者選抜について対応を変更する等がある場合は、以下の
Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

○大阪公立大学入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/

2026年4月
大阪公立大学

目次

博士前期課程入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） 1
博士前期課程の募集人員 1
博士後期課程入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー） 2
博士後期課程の募集人員 2

博士前期課程【冬季募集】・博士後期課程
＜全選抜共通事項＞
〔１〕事前相談 3
〔２〕出願手続 3
〔３〕合格者発表等 6
〔４〕入学手続 6
博士前期課程【冬季募集】
＜一般選抜＞
〔５〕出願資格 7
〔６〕出願書類等 8
〔７〕入学者選抜方法 10
＜社会人特別選抜＞
〔８〕出願資格 13
〔９〕出願書類等 14
〔10〕入学者選抜方法 15
＜外国人留学生特別選抜＞
〔11〕出願資格 18
〔12〕出願書類等 19
〔13〕入学者選抜方法 21
博士後期課程
＜一般選抜＞
〔14〕出願資格 24
〔15〕出願書類等 24
〔16〕入学者選抜方法 26
＜社会人特別選抜＞
〔17〕出願資格 29
〔18〕出願書類等 29
〔19〕入学者選抜方法 32
＜外国人留学生特別選抜＞
〔20〕出願資格 34
〔21〕出願書類等 34
〔22〕入学者選抜方法 37

＜全選抜共通事項＞

〔23〕学費（入学料・授業料）..... 40
〔24〕経済支援制度..... 41
〔25〕長期履修制度..... 41
〔26〕その他..... 41
〔27〕出願資格審査..... 43

交通アクセス・問合せ先..... 45

文学研究科博士前期課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学研究科では、専攻ごとに、次のような能力や適性を身につけた学生を求める。

【哲学歴史学専攻】
・哲学・歴史学に関する先端的知識と方法を身につける意欲を持ち、独創的研究を進めるための基礎的な資質を身につけた人。
・哲学・歴史学の研究を通して、地域の教育に貢献し、都市問題の解決に取り組む意欲と基礎的な資質を身につけた人。
・哲学・歴史学の研究を通じた生涯学習への意欲をもち、人間、社会、文化、言語に関心と基礎的な理解を有し、国内外で様々な文化的活動を担う意欲と基礎的な資質を身につけた人。

【人間行動学専攻】
・人間行動学に関する先端的知識と方法を身につける意欲を持ち、独創的研究を進めるための基礎的な資質を身につけた人。
・人間行動学の研究を通して、地域の教育に貢献し、都市問題の解決に取り組む意欲と基礎的な資質を身につけた人。
・人間行動学の研究を通じた生涯学習への意欲をもち、人間、社会、文化、言語に関心と基礎的な理解を有し、国内外で様々な文化的活動を担う意欲と基礎的な資質を身につけた人。

【言語文化学専攻】
・言語文化学に関する先端的知識と方法を身につける意欲を持ち、独創的研究を進めるための基礎的な資質を身につけた人。
・言語文化学の研究を通して、地域の教育に貢献し、都市問題の解決に取り組む意欲と基礎的な資質を身につけた人。
・言語文化学の研究を通じた生涯学習への意欲をもち、人間、社会、文化、言語に関心と基礎的な理解を有し、国内外で様々な文化的活動を担う意欲と基礎的な資質を身につけた人。

【文化構想学専攻】
・文化構想学に関する先端的知識と方法を身につける意欲を持ち、独創的研究を進めるための基礎的な資質を身につけた人。
・文化構想学の研究を通して、地域の教育に貢献し、都市問題の解決に取り組む意欲と基礎的な資質を身につけた人。
・文化構想学の研究を通じた生涯学習への意欲をもち、人間、社会、文化、言語に関心と基礎的な理解を有し、国内外で様々な文化的活動を担う意欲と基礎的な資質を身につけた人。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。
https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/

文学研究科博士前期課程の概要

Web サイト（https://www.omu.ac.jp/lit/）から文学研究科の情報を参照してください。

博士前期課程の募集人員

専　攻	入学定員	募集人員（夏季募集・冬季募集）
哲学歴史学専攻	１４名	１４名
人間行動学専攻	１６名	１６名
言語文化学専攻	１８名	１８名
文化構想学専攻	１２名	１２名

注　募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を合わせた人数です。
選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

修業年限

博士前期課程の標準修業年限は２年です。

文学研究科博士後期課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学研究科では、専攻ごとに、次のような能力や適性を身につけた学生を求める。

【哲学歴史学専攻】
・哲学・歴史学において最先端の研究課題を探究する意欲と、そのための基礎的な知識と能力を身につけた人。
・哲学・歴史学分野における国内外の教育研究組織と連携して国際的、学際的な研究を推進する意欲とそのための資質を身につけた人。

【人間行動学専攻】
・人間行動学において最先端の研究課題を探究する意欲と、そのための基礎的な知識と能力を身につけた人。
・人間行動学分野における国内外の教育研究組織と連携して国際的、学際的な研究を推進する意欲とそのための資質を身につけた人。

【言語文化学専攻】
・言語文化学において最先端の研究課題を探究する意欲と、そのための基礎的な知識と能力を身につけた人。
・言語文化学分野における国内外の教育研究組織と連携して国際的、学際的な研究を推進する意欲とそのための資質を身につけた人。

【文化構想学専攻】
・文化構想学において最先端の研究課題を探究する意欲と、そのための基礎的な知識と能力を身につけた人。
・文化構想学分野における国内外の教育研究組織と連携して国際的、学際的な研究を推進する意欲とそのための資質を身につけた人。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは、以下の Web サイトをご覧ください。
https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/

文学研究科博士後期課程の概要

Web サイト(https://www.omu.ac.jp/lit/)から文学研究科の情報を参照してください。

博士後期課程の募集人員

専　攻	入学定員	募集人員
哲学歴史学専攻	5名	5名
人間行動学専攻	6名	6名
言語文化学専攻	6名	6名
文化構想学専攻	4名	4名

注　募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を合わせた人数です。選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

修業年限

博士後期課程の標準修業年限は３年です。

博士前期課程【冬季募集】・博士後期課程

＜全選抜共通事項＞

〔１〕事前相談

出願しようとする者は、出願前に希望する研究指導教員に 2026 年 12 月 1 日（火）までに必ず相談してください。事前相談がない場合、出願が認められない場合があります。

なお、志望専門分野の教員の連絡先メールアドレスは、文学研究科 Web サイト内の「教員連絡先一覧」（https://www.omu.ac.jp/lit/about/staff/）をご覧ください。

※夏季・冬季ごとに、当該受験に対する事前相談が必要です。

※出願資格審査が必要な者は、出願資格審査の申請期日までに出願資格審査による出願の事前相談を行ってください。

〔２〕出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

1　出願期間

	期間
インターネット出願登録期間	2026 年 12 月 2 日(水)10：00 ～ 2026 年 12 月 9 日(水)17：00
出願書類提出期間	2026 年 12 月 2 日(水)　～　2026 年 12 月 9 日(水) **＜12 月 9 日までの消印有効＞**

注１　出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学に直接持参しても受理できません。ただし、大阪公立大学、大阪府立大学又は大阪市立大学に在学している者（研究生・研修生等を含む）については、出願書類提出期間中（土日祝を除く）の 10:00～17:00(12:00～12:45 を除く)の時間に限り、本研究科教務担当に直接提出することができます。

注２　海外から送付する場合は、日本国内に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば有効とします。必ず追跡ができる方法で送付してください。

2　出願方法

次の step１～step６の手順で出願を行ってください。

step１	●事前準備	
	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類を A4 サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・各選抜の出願書類等を参照の上、〔２〕出願手続　１　出願期間　の出願書類提出期間内に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等封入用封筒	・市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）を用意し、「宛名ラベル」を貼り付け、出願書類を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step５」を確認してください。

▼

step２	●ポータルサイトにアクセス
	・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上インターネット出願登録を進めてください。 ※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の

	情報提供時（2027 年 5 月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。 本学 Web サイト URL https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/inet-apply/

▼

step 3	●出願登録 ・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。 ※出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、必ず最終確認画面で登録した内容を十分確認してください。

▼

step 4	●入学検定料等の支払い ・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）から（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。（〔２〕出願手続　３　入学検定料等の支払方法　参照） ・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要となります。

(1)	(2)	(3)	(4)
クレジットカード	コンビニエンスストア	ATM（ペイジー）	インターネットバンキング

▼

step 5	●出願確認票及び宛名ラベルの印刷 ・再度インターネット出願サイトにアクセスし、A4 サイズの白の用紙に片面で印刷してください。 ※インターネット出願登録期間内（〔２〕出願手続　１　出願期間　参照）に必ず印刷を完了してください。

▼

step 6	●出願書類の提出 ・各選抜の出願書類等を参照の上、出願書類を提出してください。 ※出願書類提出期間に必要書類を提出しなければ、出願は受理できません。郵送の場合は、郵便事情を十分考慮し、簡易書留郵便により余裕を持って郵送してください。（〔２〕出願手続　１　出願期間　参照）

３　入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　30,000 円

・支払手数料　990 円

※本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から本学の博士後期課程へ引き続き進学する者の、入学検定料は免除します。出願方法を別途案内しますので、インターネット出願登録期間初日（〔２〕出願手続　１　出願期間　参照）の１週間前までに、志望研究科、学籍番号及び氏名を杉本キャンパス入試課（gr-nyu-gss@omu.ac.jp）へメールで連絡してください。

支払方法は、次の４種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイ

	リーヤマザキ、セイコーマート （注）支払方法は、現金のみです。
(3) ATM（ペイジー）	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(4) インターネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

4　出願についての注意

(1)　〔２〕出願手続　１　出願期間　内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願確認票及び宛名ラベルの印刷、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。また、出願確認票及び宛名ラベルは、入学検定料等の支払い完了後に印刷可能となります。

(2)　志願者情報の入力について

住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究科教務担当に問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。

※インターネット出願登録時に海外の住所のみ記載した場合は、合格者発表日までに国内の住所を本研究科教務担当にお知らせください。

(3)　出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。

(4)　出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。

(5)　出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。

(6)　既納の入学検定料は次の事由以外は返還しません。

〇返還可能な事由

①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合

②出願書類が不備等により受理されなかった場合

③重複して入学検定料を払い込みした場合

④本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から本学の博士後期課程へ引き続き進学する者が入学検定料を払い込みした場合

⑤国費留学生が本学大学院に入学した場合

（注）①から④の返還方法等は、出願書類提出期間最終日から１か月以内に杉本キャンパス入試課に問い合わせてください。⑤については、入学後に返還します。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

5　受験票について

出願書類を受理した者には、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに受験票に関するお知らせを送信します。メールに記載の URL からポータルサイトにログインし、受験票を A4 サイズの白の用紙に各自で印刷してください（受験票は郵送しません）。

試験日１週間前になってもメールが届かない場合及び記載誤りのある場合は、必ず本研究科教務担当に連絡してください。なお、印刷した受験票は試験当日忘れずに持参してください。

6　受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として 2026 年 11 月 11 日（水）までに、本研究科教務担当に申し出てください。

〔３〕合格者発表等

１　合格者発表

合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

発表日時	掲載場所
2027 年２月 15 日（月） 15：00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/pass/

Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 15：00 から合格者発表日を含む７日目の 17：00 までです。

２　合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を、2027 年２月 22 日（月）頃に発送します（手渡しでの書類交付はありません）。なお、発送は日本国内の住所に限ります。

【注意事項】

博士前期課程の〔５〕出願資格（10）、〔８〕出願資格Ａ（10）又は〔11〕出願資格（8）の(a)「３年以上在学見込みの者」若しくは（b）、（c）及び（d）の「課程を修了見込み者」には、合格通知書のみ発送します。

３年次修了までの成績を記載した証明書等を 2027 年２月 26 日（金）17：00 までに森之宮キャンパス文学 12F 研究科教務担当に郵送（簡易書留）又は持参してください（郵送の場合は期日必着）。

上記証明書により、所定の単位の修得を確認できた者に入学手続書類を発送します。

〔４〕入学手続

入学手続案内の説明に従って、以下の期間にポータルサイトより手続してください。入学手続は、システムからの手続が必要となります。

※出願時に「卒業見込み」「修了見込み」等で出願した者は、入学手続案内の説明に従って、期日までに「卒業証明書」「修了証明書」等を提出してください。

入学手続システム登録期間	ポータルサイト（入学手続システム）
2027 年 ３月 11 日（木）11：00 ～2027 年 ３月 15 日（月）12：00	https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/general/procedure/

（注）・システム登録時に入学料の納付が必要となります。支払い方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は〔23〕学費（入学料・授業料）を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

ただし、博士前期課程の〔５〕出願資格（10）、〔８〕出願資格Ａ（10）又は〔11〕出願資格（8）の(a)「３年以上在学見込みの者」若しくは（b）、（c）及び（d）の「課程を修了見込みの者」のうち、３年次修了が 2027 年３月の者の入学手続は、別途合格者に通知します。

博士前期課程【冬季募集】

＜一般選抜＞

〔５〕出願資格

※在留資格「留学」の者は、原則として外国人留学生特別選抜を受験してください。

次の各号のいずれかに該当する者

(1)　大学を卒業した者及び 2027 年３月までに卒業見込みの者

(2)　大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(3)　外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(5)　我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(6)　専修学校の専門課程(修業年限が４年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(7)　昭和 28 年文部省告示第５号をもって文部科学大臣の指定した者

(8)　外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が３年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(9)　学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10)　次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めたもの[飛び入学]

(a) 我が国の大学に３年以上在学した者及び 2027 年３月 31 日までに大学に３年以上在学見込みの者

(b) 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(d) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(11)　本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日現在において 22 歳以上のもの

注１　〔５〕出願資格(9)から(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします(〔27〕出願資格審査参照)。なお、〔５〕出願資格(10)の「所定の単位」とは、３年次終了時点で４年次開講の必修科目（卒業研究を含む）を

除く卒業に必要な単位です。

注２　〔５〕出願資格(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

〔６〕出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	・出身大学長が作成したもの。 （成績証明書に卒業（見込み）の証明がある場合は、提出不要。） ※外国の大学を卒業した者は、学位取得証明書も併せて提出してください。（卒業証明書または成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要。） （学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に文学研究科教務担当まで相談してください。） ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ・〔５〕出願資格(2)により出願する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書を提出してください。 ・〔５〕出願資格(9)から(11)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔５〕出願資格(9)から(11)により出願する者は、提出不要。）
4	研究計画書	志望する専門分野について研究あるいは学習したこと及び今後研究を行いたいことを日本語で4,000字程度にまとめたもの。 ※事前相談教員より分量の指定がある場合は指示に従ってください。 ※A4サイズの白の用紙 （縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。

		※研究計画書は、出願時に提出してください。提出期日の延長は認めません。
5	卒業論文(写し) （※）	※以下に該当する者は、提出不要。 ・大阪市立大学文学部又は大阪公立大学文学部の卒業見込み者で同一専攻専門分野を受験する者 ・卒業論文を課さない大学・学部の出身者 ○ 提出者は、卒業論文（写し）に加えて次の書類も提出してください。 ・外国の大学を卒業した者は、出身大学の学部長等が作成した「卒業論文の写しに相違ない旨の証明書」(見本参照、原本)を提出論文の表紙に貼付してください。 ・卒業論文が日本語以外の場合は、出願者自身が作成した日本語の要旨を添付してください。 ※2,000字程度にまとめたもの。 ※A4サイズの白の用紙(縦長)にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。
6	４、５以外の研究成果を示す論文等（写し） ※希望者のみ	４、５以外で、志望専攻の専門分野についての研究成果を示す論文等があれば、その写しを提出してください。日本語以外で書かれたものでも可。
7	必要事項記入用紙	本学所定の様式を用い、提出してください。
8	調書	本学所定の様式を用い、提出してください。
9	写真票及び縦４cm×横３cm の写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
10	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。 また、宛名ラベルに記載されている「研究科・専攻名」右の空白枠に、志願する専門分野名を記載してください。

【注意事項】

・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）

・表中の２から３の証明書が和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）

・出願手続後は記載事項の変更を認めません。

・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

・提出された書類は、原則返却しません。

(※) ５の「卒業論文(写し)」について、卒業見込み者が、出身大学の提出日の関係で、出願時に提出できない場合は、次の手順で期日延長を認めます。なお、提出期限までに提出がなかった場合は、欠席扱いとします。

①７の「必要事項記入用紙」に必要事項を記載し、出願時に提出。

②森之宮キャンパス 12F 文学研究科教務担当に以下の提出期限までに郵送または持参。

提出期限：2027 年１月 15 日（金）17：00（必着）

※郵送の場合は、封筒に「文学研究科 大学院入試出願書類期日延長書類在中」と「赤色」で書き、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で特定記録郵便により送付してください。

〔７〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。

選抜試験会場は、本学森之宮キャンパスです。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

１　試験日程

	１日目	２日目
試験日	2027 年２月４日(木)	2027 年２月５日(金)

（予備日）

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
１日目 2027 年２月４日(木)	１日目：2027 年２月８日(月) ２日目：2027 年２月９日(火)	１日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
２日目 2027 年２月５日(金)	２日目：2027 年２月９日(火)	１日目は予定通り試験を実施し、２日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に２日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

２　試験科目・時間等

※出願時に選択した受験科目は、試験当日変更することはできません。

※各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

※１日目の専門科目は、午前の外国語を受験した者が受験できます。

※２日目の口述試験は、１日目の全科目を受験した者が受験できます。

＜哲学歴史学専攻＞

日時等 ＼ 専門分野	１日目		２日目
	10：30～12：00	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験	筆記試験	口述試験 （100 点）
	外国語（100 点）	専門科目（200 点） （出題分野）	
哲　　学	英語、ドイツ語、フランス語から１か国語を選択	哲学概論・西洋哲学史	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
日　本　史　学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択	日　本　史　学	
東　洋　史　学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択	東　洋　史　学	
西　洋　史　学	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語から１か国語を選択	西　洋　史　学	

＜人間行動学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目		２日目
	10：30～12：00	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（100 点）	専門科目（200 点）（出題分野）	
社　会　学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
心　理　学	英　語	心理学概論・心理学研究法	
教　育　学	英　語	教育学概論・教育方法学	
地　理　学	英　語	地　理　学	

＜言語文化学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目		２日目
	10：30～12：00	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（100 点）	専門科目（200 点）（出題分野）	
国語国文学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択	国文学・国語学	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
中国語中国文学	中国語	中国文学・中国語学・中国文化学	
英語英米文学	英　語	英米文学・英語学・英米文化学	
ドイツ語圏言語文化学	ドイツ語、英語、フランス語、ロシア語から１か国語を選択	ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学	
フランス語圏言語文化学	フランス語、英語、ドイツ語、ロシア語、中国語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択	フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学	
言語応用学	英　語	言語応用学（言語理論・言語応用論・言語比較論・言語教育論等）	

＜文化構想学専攻＞

<table>
<tr><th rowspan="3">日時等
専門分野</th><th colspan="2">１日目</th><th>２日目</th></tr>
<tr><th>10：30～12：00</th><th>13：30～16：30</th><th>13：30～</th></tr>
<tr><th>筆記試験</th><th>筆記試験</th><th rowspan="2">口述試験
（100 点）</th></tr>
<tr><th>外国語（100 点）</th><th>専門科目（200 点）
（出題分野）</th></tr>
<tr><td>表 現 文 化 学</td><td>英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択</td><td>表現文化学
（文化理論、表象文化論、比較表現論、ポピュラー文化論等）</td><td rowspan="3">専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。</td></tr>
<tr><td>アジア文化学</td><td>英語、中国語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択</td><td>アジア文化学
（アジア地域研究、アジア文化研究に関する基礎的問題）</td></tr>
<tr><td>文 化 資 源 学</td><td>英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から１か国語を選択</td><td>文化資源学
（芸術文化、観光文化、国際文化、文化を活用した社会実践等に関する問題）</td></tr>
</table>

＜社会人特別選抜＞

〔８〕出願資格

※在留資格「留学」の者は、原則として外国人留学生特別選抜を受験してください。

以下のＡ及びＢの両条件を満たす者

Ａ　次のいずれかに該当すること。

(1)　大学を卒業した者及び 2027 年３月までに卒業見込みの者

(2)　大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(3)　外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(5)　我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(6)　専修学校の専門課程(修業年限が４年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(7)　昭和 28 年文部省告示第５号をもって文部科学大臣の指定した者

(8)　外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が３年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格Ａ(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(9)　学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10)　次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めたもの[飛び入学]

(a) 我が国の大学に３年以上在学した者及び 2027 年３月 31 日までに大学に３年以上在学見込みの者

(b) 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(d) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(11)　本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日現在において 22 歳以上のもの

Ｂ　2027 年３月 31 日現在において、３年以上の職業その他の社会的経験を有すること。

注１　〔８〕出願資格Ａ(9)から(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします（〔27〕出願資格審査参照）。なお、〔８〕出願

資格Ａ（10）の「所定の単位」とは、３年次終了時点で４年次開講の必修科目（卒業研究を含む）を除く卒業に必要な単位です。

注２　〔８〕出願資格Ａ(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

〔９〕出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	・出身大学長等が作成したもの。 （成績証明書に卒業（見込み）の証明がある場合は、提出不要。） ※外国の大学を卒業した者は、学位取得証明書も併せて提出してください。（卒業証明書または成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要。） （学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に文学研究科教務担当まで相談してください。）※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ・〔８〕出願資格Ａ(2)により出願する者は、学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書を提出してください。 ・〔８〕出願資格Ａ(9)から(11)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔８〕出願資格Ａ(9)から(11)により出願する者は、提出不要。）
4	研究計画書	志望する専門分野について研究あるいは学習したこと及び今後研究を行いたいことを日本語で4,000字程度にまとめたもの。 ※事前相談教員より分量の指定がある場合は指示に従ってください。 ※A4サイズの白の用紙(縦長)にパソコン等で横書きしてください。

		※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。
5	４以外の研究成果を示す論文等（写し） ※希望者のみ	４以外で、志望専攻の専門分野についての研究成果を示す論文等があれば、その写しを提出してください。日本語以外で書かれたものでも可。
6	必要事項記入用紙	本学所定の様式を用い、提出してください。
7	調書	本学所定の様式を用い、提出してください。
8	写真票及び縦４cm×横３cmの写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
9	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。 また、宛名ラベルに記載されている「研究科・専攻名」右の空白枠に、志願する専門分野名を記載してください。

【注意事項】
・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）
・表中の２から３の証明書が和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）
・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
・提出された書類は、原則返却しません。

〔10〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。
選抜試験会場は、本学森之宮キャンパスです。
受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

１　試験日程

	１日目	２日目
試験日	2027年２月４日(木)	2027年２月５日(金)

（予備日）
自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
１日目 2027年２月４日(木)	１日目：2027年２月８日(月) ２日目：2027年２月９日(火)	１日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
２日目 2027年２月５日(金)	２日目：2027年２月９日(火)	１日目は予定通り試験を実施し、２日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に２日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

２　試験科目・時間等
※出願時に選択した受験科目は、試験当日変更することはできません。
※各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。
※２日目の口述試験は、１日目の全科目を受験した者が受験できます。

＜哲学歴史学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目	２日目
	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験（200 点）	口述試験（100 点）
	専門科目（出題分野）	
哲学	哲学概論・西洋哲学史に関する総合的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行います。
日本史学	日本史学に関する総合的問題	
東洋史学	東洋史学に関する総合的問題	
西洋史学	西洋史学に関する総合的問題	

＜人間行動学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目	２日目
	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験（200 点）	口述試験（100 点）
	専門科目（出題分野）	
社会学	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）に関する総合的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行います。
心理学	心理学概論・心理学研究法に関する総合的問題	
教育学	教育学概論・教育方法学に関する総合的問題	
地理学	地理学に関する総合的問題	

＜言語文化学専攻＞

専門分野＼日時等	1日目	2日目
	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験（200点）	口述試験（100点）
	専門科目（出題分野）	
国語国文学	国文学・国語学に関する総合的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行います。
中国語中国文学	中国文学・中国語学・中国文化学に関する総合的問題	
英語英米文学	英米文学・英語学・英米文化学に関する総合的問題	
ドイツ語圏言語文化学	ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学に関する総合的問題	
フランス語圏言語文化学	フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学に関する総合的問題	
言語応用学	言語応用学に関する総合的問題（言語理論･言語応用論・言語比較論･言語教育論等）	

＜文化構想学専攻＞

専門分野＼日時等	1日目	2日目
	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験（200点）	口述試験（100点）
	専門科目（出題分野）	
表現文化学	表現文化学に関する総合的問題（文化理論、表象文化論、比較表現論、ポピュラー文化論等）	専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行います。
アジア文化学	アジア文化学に関する総合的問題（アジア地域研究、アジア文化研究に関する基礎的問題）	
文化資源学	文化資源学に関する総合的問題（芸術文化、観光文化、国際文化、文化を活用した社会実践等に関する問題）	

＜外国人留学生特別選抜＞

〔11〕出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの。

※「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、出願資格（9）により出願資格の認定のため「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に本研究科教務担当に問い合わせのうえ、2026 年 11 月 11 日（水）までに手続きを行ってください。（〔27〕出願資格審査参照）

(1)　外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(2)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(3)　我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(4)　外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2027 年３月までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年３月までに修了見込みの者

(5)　昭和 28 年文部省告示第５号をもって文部科学大臣の指定した者

(6)　外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が３年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(3)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(7)　外国人留学生として学校教育法第 102 条第２項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(8) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めたもの[飛び入学]

(a) 外国人留学生として我が国の大学に３年以上在学した者及び 2027 年３月 31 日までに大学に３年以上在学見込みの者

(b) 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者

(d) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027年３月31日までに修了見込みの者

(9)　本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日現在において 22 歳以上のもの

注１　〔11〕出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が４年以上であること、その他の文部

科学大臣が定める基準を満たすものに限ります。

注２　〔11〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします（〔27〕出願資格審査参照）。なお、〔11〕出願資格（8）の「所定の単位」とは、３年次終了時点で４年次開講の必修科目（卒業研究を含む）を除く卒業に必要な単位です。

〔12〕出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	・出身大学長等が作成したもの。 （成績証明書に卒業（見込み）の証明がある場合は、提出不要。） ※外国の大学を卒業した者は、学位取得証明書も併せて提出してください。（卒業証明書または成績証明書に学士等の学位が記載されている場合は、提出不要。） （学士学位取得証明書が提出できないものは、出願前に文学研究科教務担当まで相談してください。） ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ※卒業証書(原本)又は卒業証書を出願者がコピーしたものの提出は認めません。 ・〔11〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの(〔11〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、提出不要。)
4	日本語の能力証明書 ※いずれかを提出	・日本語の公的試験の成績表(コピー可、受験年度不問) ・日本語学校や大学が作成した証明書（コピー不可） 日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。(様式任意)

		※個人の印では認めません。 ※「３ 成績証明書」での代替は認めません。
5	国籍・在留資格等を証明する書類	・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの) ・海外在住者はパスポート（氏名、顔写真及び国籍がわかるもの）をコピーしたもの
6	研究計画書	志望する専門分野について研究あるいは学習したこと及び今後研究を行いたいことを日本語で4,000字程度にまとめたもの。 ※事前相談教員より分量の指定がある場合は指示に従ってください。 ※A4サイズの白の用紙(縦長)にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。 ※研究計画書は、出願時に提出してください。提出期日の延長は認めません。
7	卒業論文(写し) （※）	※以下に該当する者は、提出不要。 ・大阪市立大学文学部又は大阪公立大学文学部の卒業見込み者で同一専攻専門分野を受験する者 ・卒業論文を課さない大学・学部の出身者 ○ 提出者は、卒業論文（写し）に加えて次の書類も提出してください。 ・外国の大学を卒業した者は、出身大学の学部長等が作成した「卒業論文の写しに相違ない旨の証明書」（見本参照、原本）を提出論文の表紙に貼付してください。 ・卒業論文が日本語以外の場合は、出願者自身が作成した日本語の要旨を添付してください。 ※2,000字程度にまとめたもの。 ※A4サイズの白の用紙(縦長)にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。
8	６、７以外の研究成果を示す論文等（写し） ※希望者のみ	６、７以外で、志望専攻の専門分野についての研究成果を示す論文等があれば、その写しを提出してください。日本語以外で書かれたものでも可。
9	履歴書	本学所定の様式を用い、提出してください。 ① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。 ② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。 ③ 研究歴、職歴があれば記載してください。
10	必要事項記入用紙	本学所定の様式を用い提出してください。
11	調書	本学所定の様式を用い提出してください。
12	写真票及び縦４cm×横３cmの写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
13	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。

		また、宛名ラベルに記載されている「研究科・専攻名」右の空白枠に、志願する専門分野名を記載してください。

【注意事項】
・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）
・表中の２から４の証明書が和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）
・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
・提出された書類は、原則返却しません。
(※) ７の「卒業論文(写し)」について、卒業見込み者が、出身大学の提出日の関係で、出願時に提出できない場合は、次の手順で期日延長を認めます。なお、提出期限までに提出がなかった場合は、欠席扱いとします。
①10 の「必要事項記入用紙」に必要事項を記載し、出願時に提出。
②森之宮キャンパス 12F 文学研究科教務担当に以下の提出期限までに郵送または持参。
提出期限：2027 年１月 15 日（金）17：00（必着）
※郵送の場合は、封筒に「文学研究科 大学院入試出願書類期日延長書類在中」と朱書きし、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で特定記録郵便により送付してください。

〔13〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。
選抜試験会場は、本学森之宮キャンパスです。
受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

１　試験日程

	１日目	２日目
試験日	2027 年２月４日(木)	2027 年２月５日(金)

（予備日）
自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
１日目 2027 年２月４日(木)	１日目：2027 年２月８日(月) ２日目：2027 年２月９日(火)	１日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
２日目 2027 年２月５日(金)	２日目：2027 年２月９日(火)	１日目は予定通り試験を実施し、２日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に２日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

２　試験科目・時間等
※出願時に選択した受験科目は、試験当日変更することはできません。

※各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。
※１日目の専門科目は、午前の外国語を受験した者が受験できます。
※２日目の口述試験は、１日目の全科目を受験した者が受験できます。

＜哲学歴史学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目		２日目
	10：30～12：00	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（100 点）	専門科目（200 点）（出題分野）	
哲　　学	日本語 ※専門分野別に出題されます。	哲学概論・西洋哲学史	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
日　本　史　学		日　本　史　学	
東　洋　史　学		東　洋　史　学	
西　洋　史　学		西　洋　史　学	

＜人間行動学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目		２日目
	10：30～12：00	13：30～16：30	13：30～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（100 点）	専門科目（200 点）（出題分野）	
社　　会　　学	日本語 ※専門分野別に出題されます。	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
心　　理　　学		心理学概論・心理学研究法	
教　　育　　学		教育学概論・教育方法学	
地　　理　　学		地　理　学	

＜言語文化学専攻＞

<table>
<tr><th rowspan="3">日時等
専門分野</th><th colspan="2">１日目</th><th>２日目</th></tr>
<tr><th>10：30～12：00</th><th>13：30～16：30</th><th>13：30～</th></tr>
<tr><th>筆記試験</th><th>筆記試験</th><th rowspan="2">口述試験
（100 点）</th></tr>
<tr><th>外国語（100 点）</th><th>専門科目（200 点）
（出題分野）</th></tr>
<tr><td>国 語 国 文 学</td><td rowspan="6">日本語
※専門分野別に出題されます。</td><td>国文学・国語学</td><td rowspan="6">専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。</td></tr>
<tr><td>中国語中国文学</td><td>中国文学・中国語学・中国文化学</td></tr>
<tr><td>英 語 英 米 文 学</td><td>英米文学・英語学・英米文化学</td></tr>
<tr><td>ド イ ツ 語 圏
言 語 文 化 学</td><td>ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学</td></tr>
<tr><td>フ ラ ン ス 語 圏
言 語 文 化 学</td><td>フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学</td></tr>
<tr><td>言 語 応 用 学</td><td>言 語 応 用 学
（言語理論・言語応用論、言語比較論・言語教育論等）</td></tr>
</table>

＜文化構想学専攻＞

<table>
<tr><th rowspan="3">日時等
専門分野</th><th colspan="2">１日目</th><th>２日目</th></tr>
<tr><th>10：30～12：00</th><th>13：30～16：30</th><th>13：30～</th></tr>
<tr><th>筆記試験</th><th>筆記試験</th><th rowspan="2">口述試験
（100 点）</th></tr>
<tr><th>外国語（100 点）</th><th>専門科目（200 点）
（出題分野）</th></tr>
<tr><td>表 現 文 化 学</td><td rowspan="3">日本語
※専門分野別に出題されます。</td><td>表現文化学
（文化理論、表象文化論、比較表現論、ポピュラー文化論等）</td><td rowspan="3">専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。</td></tr>
<tr><td>アジア文化学</td><td>アジア文化学
（アジア地域研究、アジア文化研究に関する基礎的問題）</td></tr>
<tr><td>文 化 資 源 学</td><td>文化資源学
（芸術文化、観光文化、国際文化、文化を活用した社会実践等に関する問題）</td></tr>
</table>

博士後期課程

＜一般選抜＞

〔14〕出願資格

※在留資格「留学」の者は、原則として外国人留学生特別選抜を受験してください。

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年３月までに取得見込みの者

(2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2027 年３月 31 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7)外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認めた者

(8) 平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者

(9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日現在において 24 歳以上のもの

注１　〔14〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。（〔27〕出願資格審査参照）

注２　〔14〕出願資格(8)の「平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたものです。

〔15〕出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	修士課程修了（見込）証明書 又は専門職学位課程の修了(見込)証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	・出身大学長等が作成したもの。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ・〔14〕出願資格（6）により出願する者は、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものの合格（見込み）を証明する書類を提出してください。 ・〔14〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。
3	大学院成績証明書 （修士課程成績証明書又は専門職学位課程成績証明書） ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔14〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、提出不要。）
4	学部成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔14〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、提出不要。）
5	Ⅰ.修士学位請求論文(写し)及び修士学位請求論文の要旨 若しくは Ⅱ.修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）及びその要旨（※）	Ⅰ.【志望する専門分野と同一専門分野出身者のうち、出身大学院・研究科に修士学位請求論文を提出（予定を含む）する者】 ①修士学位請求論文（写し） ※大阪公立大学文学研究科博士前期課程及び大阪市立大学文学研究科前期博士課程修了見込みで同一専攻専門分野を受験する者は、提出不要。 ②修士学位請求論文の要旨 ※日本語で3,000字以上4,000字以内に要約したもの。 ※A4サイズの白の用紙（縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。 Ⅱ.【出身大学院に修士学位請求論文を提出していない者】又は【志望する専門分野と異なる専門分野の出身者】 ①修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）部 ②上記①の要旨 ※日本語で 3,000 字以上 4,000 字以内に要約したもの。 ※A4 サイズの白の用紙（縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。
6	５以外の研究成果を示す論文等（写し） ※希望者のみ	５以外で、志望専攻の専門分野についての研究成果を示す論文等があれば、その写しを１部提出してください。日本語以外で書かれたものでも可。

7	必要事項記入用紙	本学所定の様式を用い、提出してください。
8	調書	本学所定の様式を用い、提出してください。
9	写真票及び縦４cm×横３cmの写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
10	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。 また、宛名ラベルに記載されている「研究科・専攻名」右の空白枠に、志願する専門分野名を記載してください。

【注意事項】

・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）

・表中の２から４の証明書が和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）

・出願手続後は記載事項の変更を認めません。

・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

・提出された書類は、原則返却しません。

(※) ５の「Ⅰ.修士学位請求論文（写し）及びその要旨」、「Ⅱ.修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）及びその要旨」について、修了見込み者が、出身大学院の提出日の関係で、出願時に提出できない場合は、次の手順により期日延長を認めます。なお、提出期限までに提出がなかった場合は、欠席扱いとします。

①７の「必要事項記入用紙」に必要事項を記載し、出願時に提出。

②森之宮キャンパス 12F 文学研究科教務担当に以下の提出期限までに郵送または持参。

提出期限：2027 年１月 15 日（金）17：00（必着）

※郵送の場合は、封筒に「文学研究科 大学院入試出願書類期日延長書類在中」と朱書きし、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で特定記録郵便により送付してください。

〔16〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。

選抜試験会場は、本学森之宮キャンパスです。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

１　試験日程

	１日目	２日目
試験日	2027 年２月４日(木)	2027 年２月５日(金)

（予備日）

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
１日目 2027 年２月４日(木)	１日目：2027 年２月８日(月) ２日目：2027 年２月９日(火)	１日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
２日目 2027 年２月５日(金)	２日目：2027 年２月９日(火)	１日目は予定通り試験を実施し、２日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に２日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせし

ますので、確認してください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

2　試験科目・時間等

※出願時に選択した受験科目は、試験当日変更することはできません。
※各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。
※２日目の口述試験は、１日目の全科目を受験した者が受験できます。

＜哲学歴史学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目	２日目
	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	口述試験（100 点）
	専門科目（100 点）	
哲学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
日本史学		
東洋史学		
西洋史学		

＜人間行動学専攻＞

専門分野＼日時等	１日目	２日目
	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	口述試験（100 点）
	専門科目（100 点）	
社会学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
心理学		
教育学		
地理学		

＜言語文化学専攻＞

<table>
<tr><td rowspan="3">日時等
専門分野</td><td>１日目</td><td>２日目</td></tr>
<tr><td>13：30 ～ 16：30</td><td>13：30 ～</td></tr>
<tr><td>筆記試験
専門科目（100 点）</td><td>口述試験（100 点）</td></tr>
<tr><td>国語国文学</td><td rowspan="6">志望専門分野に関する専門的問題</td><td rowspan="6">専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。</td></tr>
<tr><td>中国語中国文学</td></tr>
<tr><td>英語英米文学</td></tr>
<tr><td>ドイツ語圏言語文化学</td></tr>
<tr><td>フランス語圏言語文化学</td></tr>
<tr><td>言語応用学</td></tr>
</table>

＜文化構想学専攻＞

<table>
<tr><td rowspan="3">日時等
専門分野</td><td>１日目</td><td>２日目</td></tr>
<tr><td>13：30 ～ 16：30</td><td>13：30 ～</td></tr>
<tr><td>筆記試験
専門科目（100 点）</td><td>口述試験（100 点）</td></tr>
<tr><td>表現文化学</td><td rowspan="3">志望専門分野に関する専門的問題</td><td rowspan="3">専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。</td></tr>
<tr><td>アジア文化学</td></tr>
<tr><td>文化資源学</td></tr>
</table>

＜社会人特別選抜＞

〔17〕出願資格

※在留資格「留学」の者は、原則として外国人留学生特別選抜を受験してください。

以下のＡ及びＢの両条件を満たす者

Ａ　次のいずれかに該当すること。

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年３月までに取得見込みの者

(2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに学位を授与される見込みの者

(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに学位を授与される見込みの者

(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに学位を授与される見込みの者

(6) 外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2027 年３月 31 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 外国の学校、出願資格Ａ(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認めた者

(8) 平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者

(9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日現在において 24 歳以上のもの

Ｂ　2027 年３月 31 日現在において、３年以上の職業その他の社会的経験を有する者

注１　〔17〕出願資格Ａ(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。（〔27〕出願資格審査参照）

注２　〔17〕出願資格Ａ(8)の「平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたものです。

〔18〕出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。

2	修士課程修了(見込)証明書又は専門職学位課程の修了（見込）証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	・出身大学長等が作成したもの。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ・〔17〕出願資格Ａ（6）により出願する者は、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものの合格（見込み）を証明する書類を提出してください。 ・〔17〕出願資格Ａ(7)から(9)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。
3	大学院成績証明書 （修士課程成績証明書又は専門職学位課程成績証明書） ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔17〕出願資格Ａ(7)から(9)により出願する者は、提出不要。）
4	学部成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの（〔17〕出願資格Ａ(7)から(9)により出願する者は、提出不要。）
5	研究概要及び研究計画書	A4サイズの白の用紙に、①研究テーマ②これまでの研究の概要(2,000字程度)③研究業績④研究計画(2,000字程度)を日本語で記入したもの（様式任意）
6	Ⅰ.修士学位請求論文（写し）及び修士学位請求論文の要旨 若しくは Ⅱ.修士学位請求論文に準じた研究報告書及びその要旨（※）	Ⅰ.【志望する専門分野と同一の専門分野出身者のうち、出身大学院・研究科に修士学位請求論文を提出（予定を含む）する者】 ①修士学位請求論文（写し） ※大阪公立大学文学研究科博士前期課程及び大阪市立大学文学研究科前期博士課程修了見込みで同一専攻専門分野を受験する者は、提出不要。 ②修士学位請求論文の要旨 ※日本語で3,000字以上4,000字以内に要約したもの。 ※A4サイズの白の用紙（縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。 Ⅱ.【出身大学院に修士学位請求論文を提出していない者】又は【志望する専門分野と異なる専攻・専門分野の出身者】 ①修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し） ②上記①の要旨 ※日本語で3,000字以上4,000字以内に要約したもの。 ※A4サイズの白の用紙（縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。

7	５、６以外の研究成果を示す論文等（写し） ※希望者のみ	５、６以外で、志望専攻の専門分野についての研究成果を示す論文等があれば、その写しを提出してください。日本語以外で書かれたものでも可。
8	必要事項記入用紙	本学所定の様式を用い、提出してください。
9	調書	本学所定の様式を用い、提出してください。
10	写真票及び縦４cm×横３cmの写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
11	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。 また、宛名ラベルに記載されている「研究科・専攻名」右の空白枠に、志願する専門分野名を記載してください。

【注意事項】

・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）

・表中の２から４の証明書が和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）

・出願手続後は記載事項の変更を認めません。

・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

・提出された書類は、原則返却しません。

(※) ６の「Ⅰ.修士学位請求論文（写し）及びその要旨」、「Ⅱ.修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）及びその要旨」について、修了見込み者が、出身大学院の提出日の関係で、出願時に提出できない場合は、次の手順により期日延長を認めます。なお、提出期限までに提出がなかった場合は、欠席扱いとします。

①８の「必要事項記入用紙」に必要事項を記載し、出願時に提出。

②森之宮キャンパス 12F 文学研究科教務担当に以下の提出期限までに郵送または持参。

提出期限：2027 年１月 15 日（金）17：00（必着）

※郵送の場合は、封筒に「文学研究科 大学院入試出願書類期日延長書類在中」と朱書きし、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で特定記録郵便により送付してください。

〔19〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。

選抜試験会場は、本学森之宮キャンパスです。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1　試験日程

	1日目	2日目
試験日	2027年2月4日(木)	2027年2月5日(金)

（予備日）

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
1日目 2027年2月4日(木)	1日目：2027年2月8日(月) 2日目：2027年2月9日(火)	1日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
2日目 2027年2月5日(金)	2日目：2027年2月9日(火)	1日目は予定通り試験を実施し、2日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に2日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

2　試験科目・時間等

※出願時に選択した受験科目は、試験当日変更することはできません。

※各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

※2日目の口述試験は、1日目の全科目を受験した者が受験できます。

＜哲学歴史学専攻＞

専門分野＼日時等	1日目	2日目
	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	口述試験（100点）
	専門科目（100点）	
哲　　学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
日本史学		
東洋史学		
西洋史学		

＜人間行動学専攻＞

日時等 / 専門分野	1日目	2日目
	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	口述試験（100 点）
	専門科目（100 点）	
社　会　学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
心　理　学		
教　育　学		
地　理　学		

＜言語文化学専攻＞

日時等 / 専門分野	1日目	2日目
	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	口述試験（100 点）
	専門科目（100 点）	
国語国文学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
中国語中国文学		
英語英米文学		
ドイツ語圏言語文化学		
フランス語圏言語文化学		
言語応用学		

＜文化構想学専攻＞

日時等 / 専門分野	1日目	2日目
	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	口述試験（100 点）
	専門科目（100 点）	
表現文化学	志望専門分野に関する専門的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
アジア文化学		
文化資源学		

＜外国人留学生特別選抜＞

〔20〕出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時までに「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの。

※「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、出願資格（9）により出願資格の認定のため「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に本研究科教務担当に問い合わせのうえ、2026 年 11 月 11 日（水）までに手続きを行ってください。（〔27〕出願資格審査参照）

(1)　外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(2)　外国人留学生として日本の大学院において修士の学位又は専門職学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(3)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(4)　我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(5)　国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月までに授与される見込みの者

(6)　外国の学校において教育課程を履修し、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものに合格又は 2027 年３月 31 日までに合格見込みで、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7)　外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第 16 条の２に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると本研究科で認めた者

(8)　平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者

(9)　本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日現在で 24 歳以上のもの

注１　〔20〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。（〔27〕出願資格審査参照）

注２　〔20〕出願資格(8)の「平成元年文部省告示第 118 号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、２年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたものです。

〔21〕出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードしてください。

（両面印刷指定のある様式以外は、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	修士課程修了(見込)証明書又は専門職学位課程修了（見込）証明書 （出願資格を証明する書類） ※原本（コピー不可）	・出身大学長等が作成したもの。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの ・〔20〕出願資格（6）により出願する者は、「博士論文研究基礎力審査」に相当するものの合格（見込み）を証明する書類を提出してください。 ・〔20〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、出願資格認定通知書を提出してください。
3	大学院成績証明書 （修士課程成績証明書又は専門職学位課程成績証明書） ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔20〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、提出不要。）
4	学部成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ※以下の書類は認めません。 ・Web サイト等からダウンロード（印刷）したもの ・出身大学から送付された電子データを印刷したもの ・出身大学以外の機関が発行したもの （〔20〕出願資格(7)から(9)により出願する者は、提出不要。）
5	日本語の能力証明書 ※いずれかを提出	・日本語の公的試験の成績表(コピー可、受験年度不問) ・日本語学校や大学が作成した証明書（コピー不可） 日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。(様式任意) ※個人の印では認めません。 ※「３ 大学院成績証明書」及び「４ 学部成績証明書」での代替は認めません。
6	国籍・在留資格等を証明する書類	・在留カードの両面をコピーしたもの又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの) ・海外在住者はパスポート（氏名、顔写真及び国籍がわかるもの）をコピーしたもの
7	履歴書	本学所定の様式を用い、提出してください。 ①学歴は、学校教育全期間を記載してください。 ②学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。 ③研究歴、職歴があれば記載してください。

8	Ⅰ.修士学位請求論文（写し）及び修士学位請求論文の要旨 若しくは Ⅱ.修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）及びその要旨 （※）	Ⅰ.【志望する専門分野と同一専門分野出身者のうち、出身大学院・研究科に修士学位請求論文を提出（予定を含む）する者】 ①修士学位請求論文（写し） ※外国の大学を卒業した者は、出身大学の研究科長等が作成した「修士学位請求論文の写しに相違ない旨の証明書」(見本参照、原本)を提出論文の表紙に貼付してください。 ※大阪公立大学文学研究科博士前期課程及び大阪市立大学文学研究科前期博士課程修了見込みで同一専攻専門分野を受験する者は、提出不要。 ②修士学位請求論文の要旨 ※日本語で3,000字以上4,000字以内に要約したもの。 ※A4サイズの白の用紙（縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。 Ⅱ.【出身大学院に修士学位請求論文を提出していない者】又は【志望する専門分野と異なる専門分野の出身者】 ①修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）②上記①の要旨 ※日本語で3,000字以上4,000字以内に要約したもの。 ※A4サイズの白の用紙（縦長）にパソコン等で横書きしてください。 ※書式や文章の構成は自由です。 ※本学所定の表紙をつけてください。
9	８以外の研究成果を示す論文等（写し） ※希望者のみ	８以外で、志望専攻の専門分野についての研究成果を示す論文等があれば、その写しを１部提出してください。日本語以外で書かれたものでも可。
10	必要事項記入用紙	本学所定の様式を用い、提出してください。
11	調書	本学所定の様式を用い、提出してください。
12	写真票及び縦４cm×横３cmの写真＜１枚＞	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
13	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付け、出願書類を同封し、提出してください。 また、宛名ラベルに記載されている「研究科・専攻名」右の空白枠に、志願する専門分野名を記載してください。

【注意事項】

・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）
・表中の２から５の証明書が和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）
・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。
・提出された書類は、原則返却しません。

（※）８の「Ⅰ.修士学位請求論文（写し）及びその要旨」、「Ⅱ.修士学位請求論文に準じた研究報告書など（写し）及びその要旨」について、修了見込み者が、出身大学院の提出日の関係で、出願時に提出できない場合は、次の手順により期日延長を認めます。なお、提出期限までに提出がなかった場合は、欠席扱いとします。

①10 の「必要事項記入用紙」に必要事項を記載し、出願時に提出。

②森之宮キャンパス 12F 文学研究科教務担当に以下の提出期限までに郵送または持参。

提出期限：2027 年１月 15 日（金）17：00（必着）

※郵送の場合は、封筒に「文学研究科 大学院入試出願書類期日延長書類在中」と朱書きし、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で特定記録郵便により送付してください。

〔22〕入学者選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。なお、本研究科が指定した試験科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。

選抜試験会場は、本学森之宮キャンパスです。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

１　試験日程

	１日目	２日目
試験日	2027 年２月４日(木)	2027 年２月５日(金)

（予備日）

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とし、以下の通り実施します。

試験実施が困難となった日	予備日	備考
１日目 2027 年２月４日(木)	１日目：2027 年２月８日(月) ２日目：2027 年２月９日(火)	１日目の試験が実施困難となった場合は、両日とも予備日に試験を実施します。
２日目 2027 年２月５日(金)	２日目：2027 年２月９日(火)	１日目は予定通り試験を実施し、２日目の試験のみ実施困難となった場合、左記の予備日に２日目の試験を実施します。

※自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

２　試験科目・時間等

※出願時に選択した受験科目は、試験当日変更することはできません。

※各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

※１日目の専門科目は、午前の外国語を受験した者が受験できます。

※２日目の口述試験は、１日目の全科目を受験した者が受験できます。

＜哲学歴史学専攻＞

専門分野＼日時等	1日目		2日目
	10：30 ～ 12：00	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（50 点）	専門科目（100 点）	
哲学	日本語 ※専門分野別に出題されます。	志望専門分野に関する専門的問題。	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
日本史学			
東洋史学			
西洋史学			

＜人間行動学専攻＞

専門分野＼日時等	1日目		2日目
	10：30 ～ 12：00	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（50 点）	専門科目（100 点）	
社会学	日本語 ※専門分野別に出題されます。	志望専門分野に関する専門的問題。	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
心理学			
教育学			
地理学			

＜言語文化学専攻＞

専門分野＼日時等	1日目		2日目
	10：30 ～ 12：00	13：30 ～ 16：30	13：30 ～
	筆記試験	筆記試験	口述試験（100 点）
	外国語（50 点）	専門科目（100 点）	
国語国文学	日本語 ※専門分野別に出題されます。	志望専門分野に関する専門的問題。	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。
中国語中国文学			
英語英米文学			
ドイツ語圏言語文化学			
フランス語圏言語文化学			
言語応用学			

＜文化構想学専攻＞

<table>
<tr><td rowspan="3">日時等
専門分野</td><td colspan="2">１日目</td><td>２日目</td></tr>
<tr><td>10：30 ～ 12：00</td><td>13：30 ～ 16：30</td><td>13：30 ～</td></tr>
<tr><td>筆記試験
外国語（50 点）</td><td>筆記試験
専門科目（100 点）</td><td rowspan="2">口述試験（100 点）</td></tr>
<tr><td>表 現 文 化 学</td><td rowspan="3">日本語
※専門分野別に出題されます。</td><td rowspan="3">志望専門分野に関する専門的問題。</td><td rowspan="3">専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行います。</td></tr>
<tr><td>ア ジ ア 文 化 学</td></tr>
<tr><td>文 化 資 源 学</td></tr>
</table>

博士前期課程【冬季募集】・博士後期課程

＜全選抜共通事項＞

〔23〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1　入学料　　「大阪府民及びその子」282,000 円　「その他の者」382,000 円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の１年以上前（2027 年春入学者の場合、2026 年４月１日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類
※入学手続サイト登録期間の１か月以内に交付を受けてください。
詳細は入学手続案内に記載します。

・本学の博士前期課程、修士課程若しくは専門職学位課程、大阪府立大学の博士前期課程又は大阪市立大学の前期博士課程、博士前期課程、医学研究科の修士課程若しくは専門職学位課程から本学の博士後期課程へ引き続き進学する者の入学料は、免除します。
・入学料は、入学手続期間内に納付してください。
・入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。
支払方法は、下記の３種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法・支払手数料	取扱機関等
(1)クレジットカード ・大阪府民及びその子　6,500 円 ・その他の者　8,500 円	VISA、MasterCard、JCB、 AMERICAN EXPRESS、Diners Club （注）支払方法は、一括払いのみです。
(2) ATM（ペイジー）　1,250 円	Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共有 ATM では使えません。
(3)インターネットバンキング 1,250 円	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。 （注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。

（注意事項）支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので、事前に各金融機関の Web サイト等でご確認ください。

※支払手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際にご確認ください。
・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。
・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。
・博士前期課程入学手続者で「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付してください。入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います（入学後に申請が必要です）。※外国人留学生は、本制度の対象外です。

2　授業料　〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

・授業料は、年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
・口座引落日は前期：５月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場

合は、その翌営業日を引落日とします。
・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。
・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3　その他
(1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。
(2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。
(3) 個人ノートパソコン＜ラップトップ＞の準備（必携）
授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業等においてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めていきます。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック（2027 年度）は、本学 Web サイトで公開します（2027 年２月頃予定）。
経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、１年間の貸与制度を準備しています。
https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc

〔24〕経済支援制度

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。（Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。）
＜大阪公立大学　経済支援制度＞
https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

※外国人留学生が利用できる経済支援制度については以下をご覧ください。
授業料減免　https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/exemption/
奨学金　https://www.omu.ac.jp/campus-life/information/scholarship

【授業料減免】　【奨学金】

〔25〕長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は２年、博士後期課程の標準修業年限は３年です。
社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することにより学位を取得できる長期履修制度があります。詳しくは本学 Web サイトに掲載していますので、制度利用を希望する場合は、速やかに内容を確認して手続きを行ってください。
https://www.omu.ac.jp/contribution/recurrent/longcourse/index.html

〔26〕その他

1　個人情報の取扱いについて
大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等

に沿い、適切な利用、管理をいたします。

（１）個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

（２）個人情報の利用

・ 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理）、並びに教育改善等の FD※１活動、大学運営改善等に向けた IR※２に利用します。（入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）

・ 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

・ データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※１ FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組

例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※２ IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

２ 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

2027 年５月７日（金）10:00 から 2027 年６月４日（金）15:00 まで

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 提供方法

下記 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/score/

３ 出願書類等に虚偽があった場合又は入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学手続完了後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

４ 卒業（修了）見込み又は学位を取得（授与される）見込みで出願し、入学手続を完了した者が 2027 年３月 31 日までに卒業（修了）できなかった又は学位を取得できなかった（授与されなかった）場合は、入学許可を取り消します。

５ 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。

６ 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供について、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。また、必要に応じて書類の提出を求めることがありますので、留意してください。

７ 過去の試験問題は本研究科で閲覧できます。詳しくは本研究科教務担当に問い合わせてください。

８ 主な学びのキャンパスは、森之宮キャンパスとなります。

〔27〕出願資格審査

1　以下の出願資格により出願する者は、出願資格審査が必要です。

博士前期課程【冬季募集】

＜一般選抜＞〔５〕出願資格(9)から(11)
＜社会人特別選抜＞〔８〕出願資格Ａ(9)から(11)
＜外国人留学生特別選抜＞〔11〕出願資格(7)から(9)

博士後期課程

＜一般選抜＞〔14〕出願資格(7)から(9)
＜社会人特別選抜＞〔17〕出願資格Ａ(7)から(9)
＜外国人留学生特別選抜＞〔20〕出願資格(7)から(9)

2　出願資格審査申請について

必ず書類提出前に希望する研究指導教員に出願資格審査による出願についての事前相談を済ませたうえ、本研究科教務担当に連絡をしてください。事前相談を行っていない場合は受付できません。

3　提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。必要な書類が１つでも不足している場合は、受理しません。

出願資格審査申請書（本学所定の様式）を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/g/exam_info/graduate/gs_lit/

(1)博士前期課程【冬季募集】

①＜一般選抜＞〔５〕出願資格(9)
＜社会人特別選抜＞〔８〕出願資格Ａ(9)
＜外国人留学生特別選抜＞〔11〕出願資格(7)　により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了(見込)証明書　※原本（コピー不可）
3	在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書　※原本(コピー不可)

②＜一般選抜＞〔５〕出願資格(10)
＜社会人特別選抜＞〔８〕出願資格Ａ(10)
＜外国人留学生特別選抜＞〔11〕出願資格(8)　により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	成績証明書　※原本（コピー不可）
3	在学証明書　※原本（コピー不可）
4	指導教員の推薦書(厳封したもの)
5	「卒業に必要な単位数」が明記された履修要項等（コピー可。ただし、掲載元を明確にすること）
6	「4 年次開講科目の必修科目の単位数」が明記された履修要項等（コピー可。ただし、掲載元を明確にすること）
7	成績証明書に記載の修得単位が、出願資格に記載の「所定の単位」を満たしていない場合は、その理由、修得見込みの科目名及び単位を記載した書類（様式任意）

③＜一般選抜＞〔５〕出願資格(11)
＜社会人特別選抜＞〔８〕出願資格Ａ(11)
＜外国人留学生特別選抜＞〔11〕出願資格(9)　により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	最終出身学校の成績証明書　※原本（コピー不可）
3	卒業(修了)証明書　※原本（コピー不可）
4	最終出身学校の学則及びシラバス又はこれに相当するもの(コピー可) ※＜外国人留学生特別選抜＞「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者によるものは提出不要

(2)博士後期課程
＜一般選抜＞〔14〕出願資格(7)から(9)
＜社会人特別選抜＞〔17〕出願資格Ａ(7)から(9)
＜外国人留学生特別選抜＞〔20〕出願資格(7)から(9)　により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	最終出身学校の成績証明書　※原本（コピー不可）
3	卒業（修了）証明書　※原本（コピー不可）
4	最終出身学校の学則及びシラバス又はこれに相当するもの(コピー可) ※＜外国人留学生特別選抜＞「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者によるものは提出不要

(3)注意事項
・「出願資格審査申請書（本学所定の様式）」は、日本語で記入してください。また、氏名は、出願時の氏名と同一にしてください。提出後は、書類（記載内容を含む）の変更は認めません。
・職務経歴、学力に関する書類、志望理由書等、上記以外の書類の提出を求める場合があります。
・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
・提出書類は、原則として返却しません。
・旧姓(名)の証明書等を使用する場合は、姓(名)の変更が確認できる公的書類を併せて提出してください。※原本（コピー不可）
・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文を併せて提出してください。個人の署名や印では認めません。※原本（コピー不可）

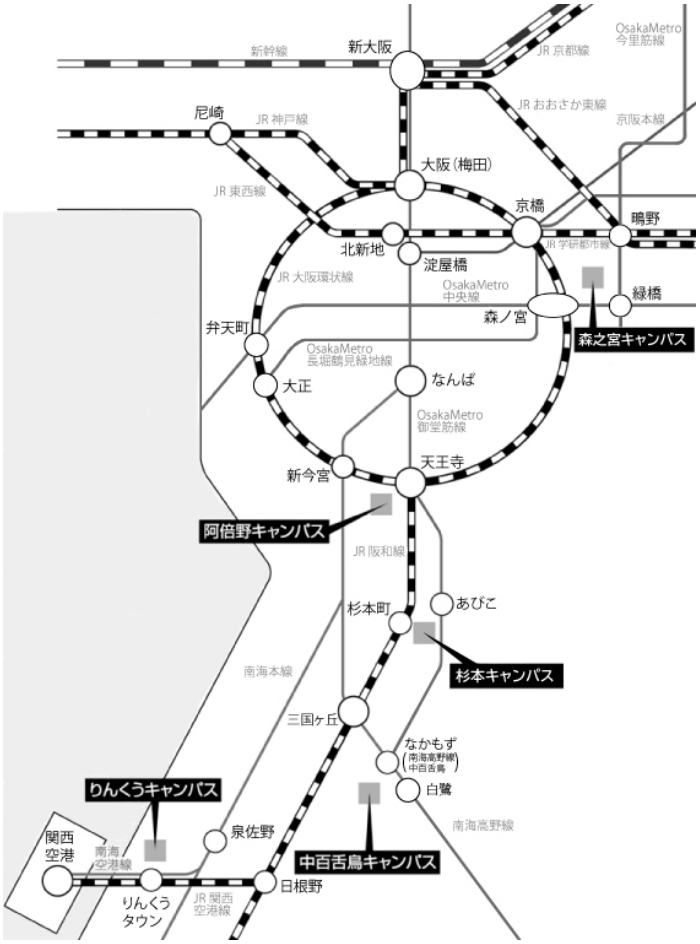
４　受付期限等

受付期限	送付先（問合せ先）
2026 年 11 月 11 日（水）必着 （注）簡易書留・受付期限内必着で郵送してください。	〒536-0025　大阪市城東区森之宮２丁目１番 132 号 大阪公立大学　森之宮キャンパス 12F 文学部事務室 （注）封筒の表には「文学研究科 出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

海外から出願資格審査の申請をする場合は、必ず追跡ができる方法で送付してください。

５　審査の結果
申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の１週間前までに郵送で通知します。出願資格審査結果通知の郵送先が海外の場合、上記までに通知できない場合があります。なるべく、日本国内の住所（代理人の住所でも可）を指定してください。
なお、2027 年度本研究科入学者選抜に限り有効です。

交通アクセス



■杉本キャンパス

・JR 阪和線「杉本町駅」下車、東口からすぐ
・Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、４号出口から南西へ徒歩約 15 分

■森之宮キャンパス

・Osaka Metro 中央線・長堀鶴見緑地線、JR 大阪環状線「森ノ宮」駅　徒歩約 13 分
・Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「京橋」駅 徒歩約 20 分
・JR 大阪環状線・JR 東西線・学研都市線、京阪本線「京橋」駅　徒歩約 15 分
・Osaka Metro 中央線・今里筋線「緑橋」駅 徒歩約 15 分
・Osaka Metro 今里筋線、JR おおさか東線・学研都市線「鴫野」駅　徒歩約 13 分

問合せ先

■出願書類・専攻・分野・受験科目・過去問題等
〒536-8525 大阪市城東区森之宮２丁目１番 132 号
大阪公立大学　文学部事務室（森之宮キャンパス 12F）
TEL　06-6167-1515　月～金曜日（祝日及び休業日を除く）
９：00～17：00（12：00～12：45 を除く）
E-mail　gr-kyik-lit@omu.ac.jp

■インターネット出願登録、入学検定料
〒558-8585 大阪市住吉区杉本３丁目３番 138 号
大阪公立大学　入試課（杉本キャンパス）
TEL 06-6605-2141　月～金曜日（祝日及び休業日を除く）
９：00～17：00（12：00～12：45 を除く）
E-mail gr-nyu-gss@omu.ac.jp（必ず志願する研究科名・課程・選抜名・氏名を記載してください。）